

## 能力分析表（読むこと～説明的文章～）

項目	育成すべき能力		学 年				
			小1・2	小3・4	小5・6	中1	中2・3
叙述・語句	1	文章の内容の大体をつかむ。	○				
	2	語句の意味を文脈の中で正確にとらえる。		○			
	3	重要語句に注目し、中心となる文を見つける。		○			
	4	題名や小見出し、単元名から内容や学習目標を類推する。				○	
	5	文章に書かれている事柄の理由や根拠を読み取る。			○		
	6	文章に書かれている事柄から推測して概要を読み取る。				○	
構成・展開	7	何が（主語）、どうした（述語）という文構造がわかる。	○				
	8	段落ごとの要点をとらえ、文章の大筋をつかむ。		○			
	9	意味のまとまりごとに小見出しをつけることができる		○			
	10	書かれている内容に沿って、いくつかの部分から成り立っているか考える。			○	○	
	11	接続語、指示語に注意して、各段落相互の関係を考える。		○			
	12	書き出し、中心、結びなど文章の流れや構成をつかむ。			○		
	13	事実と意見・感想、例示の区別、説明と描写などの表現の違いに注意して読む。			○		
	14	文章の段落や要点相互の関係を考えながら、問題の解決の方法や手順、論の進め方をとらえる。			○		
	15	論理的な文章構成法の特徴や効果を理解する。文章構成図を書く。			○		
要旨・要約	16	文章の展開を考えながら読んで、要旨（論旨の中心）をとらえる。			○		
	17	キーワードを見出して、主張をとらえる。					
	18	書かれている内容を要約し、まとめる。			○		
	19	一定の部分を定義づけする。				○	○
主張・論拠	20	文末表現（仮定、断定、判断、推論など）や、助詞、副詞などに現れた筆者のものの見方、考え方を読み取る。			○		
	21	批判的に読み、自分で問題や課題を発見することができる					○
	22	主語を示すために使用された助詞から、筆者の考え方をつかむ。					○
	23	視野を広げ、自己を豊かにするために、社会や文化についての事象をとらえ、筆者の意見や考え方にふれる。			○		
吟味・思考	24	筆者が述べている事実や問題、疑問をとらえて筆者の考え方を読み取り、その主張理由や根拠、説得の仕方をつかむ。			○		
	25	書かれた内容について、感じ取ったこと、疑問点、意見などを整理してまとめる。					
	26	文章の細部まで深く読み、事実と判断、主張、意見の間に矛盾はないか考える。			○	○	
	27	筆者と自分の考え方の異なる点、疑問に思うことをさらに深めて考えてみる。				○	
	28	文章に書かれている自然や事物についてのさまざまな現象は、なぜ起こるのかを考える。					○
	29	書かれた情報が根拠のある正確なものか、内容を述べるために選ばれた材料・資料は適切であるかを吟味して読む。				○	
	30	書かれた事例は典型的なものか、他の事例はないかを考える。			○		
	31	自分の経験や知識を文章に照らし合わせて読む。		○			
	32	新しい問題点・課題点を見出す。			○		
音読・朗読	33	内容を生かした正しい音読をする。		○	○		
付帯的技法	34	わからないことを他の文献・資料、情報機器を使って調べる。		○	○		
	35	他情報との類似点・差異点を見出したり、複数資料の比べ読みをしたりする。				○	○
	36	数字や図表から具体的な内容をつかむ。資料(グラフ・表・絵・写真)と照応して読む。	○				
	37	自分の知識や体験と結びつけて読む。				○	○
	38	目次・索引の使い方がわかる。		○	○		
	39	目的に有用な情報を選び出す。			○	○	